

人の動き ➡ 5,349 人 (- 4)

男 2,536 人 (- 2) / 女 2,813 人 (- 2)

世帯数 2,095 世帯 (- 5)

8 月末日現在の住民基本台帳 カッコ内は前月対比

特集

訓子府の元気づくり

産業振興へ新たな取り組み



100年を知らせるPR
看板(右)と運動会のと
きの記念撮影写真(下)



訓子府小学校開校 100 年 ～ 7 ～ 開校 2 世紀へ 11 月に記念式典を挙

平成 16 年の開校 90 年から今年の開校 100 年までの 10 年の間に本町では、近隣町との合併協議やふるさと銀河線の廃線(平成 18 年)など社会的な大きな動きの中で、次代を担う子どもたちが健やかに成長する手助けとなる子育て支援センター(平成 22 年)、児童センター「ゆめゆめ館」(平成 25 年)を開設しました。

開校 1 世紀を迎えた訓小は、記念事業協賛会がさまざまな事業を展開。11 月 22 日には記念式典・祝賀会が開催され、今年 3 月までに送り出した 1 万 1,447 人の卒業生や関係者とともに 2 世紀に向け新たなスタートを切ります。



再

発

見

シリーズ

第 114 回

▼昨年のように残暑は厳しくなく、お盆が過ぎると急に涼しくなり、9 月は一気に秋が訪れた感じでした。10 月は、秋も深まります。

▼8 月は、台風や低気圧による大雨の日が 2 日間あり、小河川の増水や畑の表土流出、道路への土砂流出などがありました。幸いに人的被害がありませんでしたが、10 月も台風などによる自然災害発生の恐れがあります。テレビやラジオなどのさまざまな気象情報にご留意ください。

▼これからは、一日と気温が下がってきます。低温、乾燥の影響で風邪をひきやすくなります。ご注意ください。



2014 年(平成 26 年)10 月号

編集/訓子府町広報企画委員会

発行/訓子府町

〒099-1498 北海道常呂郡訓子府町東町 398 番地

TEL 0157-47-2112 FAX 0157-47-2600

印刷/株北 海 印 刷



訓子府町民憲章

1. 自然の恵みに感謝し、美しい町をつくります。
1. 元気に働き、豊かな町をつくります。
1. きまりを守り、明るい町をつくります。
1. たがいに助け合い、楽しい町をつくります。
1. 未来に希望をいだき、文化の町をつくります。

【昭和 45 年 8 月 1 日制定】

障がい者就労支援と安全・安心の加工品

「シソ飲料活用した特産品づくり」

障がい者の自立支援と就労の場創出を目的としているNPO法人福祉サポートきらきら本舗は、役場内の喫茶「たんぽぽ」を営業し、シソ飲料「紫式部」を平成24年度から製造・販売しています。

また、シフォンケーキの製造をはじめ、今年は、シソ飲料を使ったロールケーキやひやむぎを製造、販売しています。こうした各種事業は、障がい者の就労の場を確保するとともに、食の安全などをめざし、自らが生産したシソを使うことによる安全・安心の提供、さらに新たな訓子府の特産品創出につながっています。

シソ飲料を使った特産品づくりは、「福祉」の事業として発信され、今後、異業種も含めた連携により、地域づくり、まちづくりへとつなげていく予定です。



じゃがいも「スノーマーチ」

訓子府ブランド確立へ

北見農業試験場で開発された病害虫に強い品種、「訓子府育ち」のじゃがいも「スノーマーチ」。平成20年から町内11戸の農家で70aの栽培が始まり、現在では、栽培農家が北見の農家も含め52戸で64haまでに増えています。

訓子府町馬鈴薯耕作組合は、毎年じゃがいもの販売促進に取り組んでおり、平成26年度は、小中学生への食育を通じてPR活動の展開や「ご当地メニュー」づくりを行う予定です。

また、スノーマーチ普及委員会の元役員らで焼酎「訓粹」の売り込みにも取り組んでいます。平成27年度以降もさらなるステップアップをめざし、各種活動に取り組み、スノーマーチの知名度を向上させるとともに、訓子府ブランドを確立させ、訓子府から全国への発信をめざし、農業の町・訓子府をアピールします。

訓子府の元気づくり

訓子府町では、基幹産業の農業や商工業などの連携で、イベントの展開や特産品のPRなど、近年活発な活動が見られます。

商店街ストリートフェスタの開催、シソ飲料などの販売促進による障がい者の就労支援、さらに、じゃがいも「スノーマーチ」の販売促進など、それぞれ地道な活動が訓子府を元気づけています。

産業振興へ 新たな 取り組み

- ☆異業種青年で商店街活性化
- ☆福祉推進からまちづくりへ
- ☆新たなブランド品を

商工会と青年団体が商店街活性化

町の商店街活性化を図る新しいイベントとして8月に中心街で開かれた「ストリートフェスタ in くんねっぶ」。主催は、町商工会で、さまざまな団体が連携協力しました。

この連携協力団体の一つに「くんねっぶI（アイ）倶楽部」があります。昨年、町内の異業種の青年が集まり、商店街を中心に町の発展策を企画、実践しています。

その第1弾がストリートフェスタで、8月3日の1回目は、フリーマーケットや農産物の直売、ストリート屋台、ミニライブなど多彩な内容で盛り上がりしました。

2回目は10月19日に実施予定のほか、さまざまな取り組みを検討し、青年らが一丸となって商店街などの振興をめざしています。



「ストリートフェスタ」



第3 回定例町議会

補正予算など原案可決

平成26年第3回定例町議会が、9月9日と10日に開催され、補正予算2件、条例改正など10件の議案が原案どおり可決されました。

□各会計の補正予算

一般会計は、歳入歳出の予算に1,900万2,000円を追加し、予算の総額を42億4,789万9,000円としました。

□水道事業会計補正予算

収益的収入に50万3,000円を追加し、総額を1億8,321万2,000円とし、収益的支出に28万3,000円を追加し、総額を1億6,009万8,000円としました。

□条例の改正

生ごみ袋の大きさの種類に極小袋を追加することに伴い、訓子府町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正しました。

□教育委員会委員の任命

教育委員会委員1名が12月5日で任期満了となることに伴い、古沢美佳氏の再任が同意されました。

□固定資産評価審査委員の選任

固定資産評価審査委員会委員2名が12月22日で任期満了となるこ

とに伴い、岩城道尚氏、大正寺信雄氏の再任が同意されました。

□規約の変更

北海道市町村職員退職手当組合を組織する団体の増加に伴い、北海道市町村職員退職手当組合規約の一部を変更しました。

□町道路線の認定

次の3路線を認定しました。

- ・若葉町北3条線
- ・穂波南2条線
- ・末広団地東1丁目線

□町道路線の廃止

終点の変更に伴い2路線を廃止しました。

- ・若葉町北3条線
- ・穂波南2条線

□各会計決算の認定

平成25年度訓子府町一般会計歳入歳出決算、平成25年度訓子府町国民健康保険特別会計歳入歳出決

算など各会計決算6件が決算審査特別委員会に付託されました。

□平成25年度訓子府町財政健全化及び経営健全化の比率について

「平成25年度訓子府町財政健全化及び経営健全化の比率」について、監査委員の審査意見を添えて町長から報告がありました。

□監査結果報告

財政的援助団体の監査結果について、「適正に執行されているものと認める」と監査委員から報告がありました。

□出納検査結果報告

本年7月10日・8月11日・9月8日に実施の例月出納検査について、監査委員から「異状ないものと認める」と報告がありました。

□行政報告

「民生費指定寄付金」についての行政報告がありました。

訓子府町の選挙人名簿
投票区別登録者数

(9月1日現在)

投票区	行政区	今回の有権者数(人)		
		男	女	計
1	東幸町	211	244	455
	西幸町	136	151	287
	東町	183	241	424
	元町	33	39	72
	旭町	105	109	214
	大仲町	42	56	98
	栄町	17	20	37
	若富町	72	84	156
	若葉町	99	108	207
	計	78	73	151
	計	976	1,125	2,101
2	日出町	93	116	209
	穂波	116	138	254
	柏丘	84	94	178
	日出	74	75	149
	大谷	47	39	86
	福野	75	74	149
	計	489	536	1,025
3	西富	56	68	124
	北栄	49	61	110
	駒里	39	42	81
	弥生	37	48	85
	農試	16	8	24
	高園	61	65	126
	計	258	292	550
	計	258	292	550
4	末広町	137	170	307
	実郷	51	49	100
	緑丘	39	42	81
	協成	22	18	40
	開盛	24	18	42
	美園	1	1	2
	常盤	12	10	22
	豊坂	36	34	70
合	計	73	65	138
	計	395	407	802
合 計		2,118	2,360	4,478

平成 25 年度財政健全化の基準と訓子府町の比率

財政健全化の比率	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	早期健全化基準
①実 質 赤 字 比 率	—	—	—	15.0%
②連 結 実 質 赤 字 比 率	—	—	—	20.0%
③実 質 公 債 費 比 率	13.4%	11.6%	10.3%	25.0%
④将 来 負 担 比 率	—	—	—	350.0%
経営健全化の比率				早期健全化基準
①下水道事業資金不足比率	—	—	—	20.0%
②水道事業資金不足比率	—	—	—	20.0%

比率の「—」表示は、赤字などがいないことを示しています

平成25年度町の各会計決算審査

予算の執行・財政運営は適正

平成25年度の訓子府町一般会計・特別会計・公営企業会計（水道会計）について、訓子府町監査委員が7月30日から8月1日の3日間にわたり決算審査を行いました。

決算審査は、議会で決定された予算が適正に執行されたか、不適当な事項はないか、将来の財政運営に反映させる事項がないかを目的として、地方自治法と地方公営企業法に基づき毎年実施しているものです。

監査委員2名による決算審査の結果は、審査意見書として、次のとおり町長に提出しました。

【審査の結果と意見（概要）】

平成25年度訓子府町一般会計・特別会計・公営企業会計（水道会計）の決算について内容を審査した結果、各会計の計数はいずれも正確であり、予算の執行および財政運営は適正であると認めます。

町の財政状況は、進行中の「財政健全化戦略プラン」の効果を高め、改善方向にあることが財

政関連指数などに表れています。今後とも本プランの実効とその精神を予算執行に生かされることを望みます。

また、「上水道」の運営については、大きな事故もなく町民の安心度も増していると思われませんが、さらに良質で安定した水を町民に供給するための事業経営に努められることを望みます。

財政的援助団体の監査

交付金事務は適正に執行

町から各団体に交付した補助金・交付金が適正に運用されたかを確認する財政的援助団体の監査を7月31日に訓子府町監査委員が行いました。

本年度は、「社会福祉協議会活動費補助金」を対象に関係書類の提出を求め、監査委員が町の担当課長などから聞き取りを行い、補助金などの執行状況を監査しました。

この監査の結果については、次のとおり町長に提出し、8月4日付で公表しました。

【監査の結果】
補助金に関する事務については、適正に執行されているものと認めます。

「町財政健全化及び経営健全化の比率」を審査

経営健全化の比率など適正

平成25年度の「財政健全化及び経営健全化の比率等」について、訓子府町監査委員が7月30日に審査を行いました。

審査にあたっては、「健全化判断比率及び資金不足比率」の算定の基礎となる事項を記載した書類が、適正に作成されているかなどを主眼に実施しました。

この審査の結果については、次のとおり町長に提出しました。

【審査の結果】

平成25年度の「健全化判断比率等」および、その算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認めます。

なお、今後想定されます大型投資事業などの実施が財政に及ぼす影響を考慮しつつ財政運営に努め、現在の状況を維持していくことを望みます。

災害で被災された皆様に支援をお願いします

- ◇東日本大震災義援金総額 251万 3,910 円（平成 23 年 3 月 14 日～平成 26 年 8 月 31 日）
町と議員の義援金は含まれていません
訓子府町の窓口の町社会福祉協議会では平成 27 年 3 月 31 日まで義援金をお受けしています。
- ◇広島県大雨災害義援金
日赤訓子府分区で 12 月 26 日まで受け付けています。
窓口は町社会福祉協議会です

総務課交通防災係☎ 47-2112 役場 2 階 窓口 10 番

訓子府町職員 (幼稚園教諭・保育士)の採用試験

■職 種 幼稚園教諭・保育士

■募集人員 4名

■受験資格

- (1) 幼稚園教諭普通免許および保育士資格を有し、保育士登録済みの方または平成27年3月31日までに取得・登録見込みの方
- (2) 平成27年4月1日時点で、満50歳までの方
- (3) 採用後は訓子府町内に居住できる方

■採用日 平成27年4月1日

■給与など

町職員の給与に関する条例に基づき支給

■募集要領 10月20日(月)までに①履歴書(写真添付) ②宛名を記入したはがき(1枚)を提出してください。

※各種資格取得状況(見込みなど)も記入して

ください。(郵送の場合は当日必着・履歴書の返却はしません)

■試 験

○第1次試験

(教養・専門・作文試験、職場適応性検査)

・試験日時 11月9日(日)9時から(終了時間概ね16時ごろ)

・試験会場 訓子府町役場

(常呂郡訓子府町東町398番地)

※合格者に2次試験の通知をします。2次試験は、①成績証明書②卒業(見込)証明書③健康診断書を提出してください。

○第2次試験(実技試験、面接試験など)

※音楽、造形、リズム表現、読み聞かせを実施

・試験日時 12月1日(月)8時30分から

・試験会場 訓子府町役場ほか

■応募書類提出先

〒099-1432 訓子府町旭町75番地

訓子府幼稚園内幼稚園管理係

(☎0157-47-2622)

訓子府町「開基 120 年」記念テーマを募集中です

9月号広報でもお知らせしましたが、平成28年に訓子府町は「開基120年」を迎えることから、現在、記念テーマを募集しています。多くの方の応募をお待ちしています。

■応募資格

- 町内に在住・在勤・在学されている方
- 町内で活動している団体に属している方
- 訓子府町にゆかりのある方

■募集期間 10月31日(金)まで

(郵送の場合は最終日必着)

■応募内容 「訓子府町開基120年」を印象付ける趣旨を盛り込んだ記念テーマ

■記念テーマの条件

- 「訓子府町の将来の発展を願う」もの
- 「訓子府町」「120年」といった文字を使用するなど開基120年を印象付けるもの
- 自作の未発表作品
- 応募者に著作権が属しているもの(応募作品の著作権は訓子府町に帰属します)
- 25文字以内で端的に表現するもの

■応募点数 制限なし(ただし、テーマは応募用紙1点につき3作品までの記入とします)

■賞 品

○最優秀賞 1万円相当の記念品

○優秀賞 5,000円相当の記念品

■その他

・記念テーマには、200字以内の説明を入れてください

・応募いただいた結果などにつきましては、広報などでお知らせします

■応募方法 応募用紙(役場総務課窓口かホームページからもダウンロードできます)に必要事項(※)を記載の上、訓子府町役場総務課にご持参いただくか、ファックス(FAX 0157-47-2600)または、Eメール

soumu@town.kunneppu.hokkaido.jp

でご応募ください。

※記入する事項＝住所・氏名・年齢・性別・職業(学生の場合は学年)と連絡先(電話番号・ファックス番号。Eメールアドレスは任意)

■申込み問合せ

〒099-1498 常呂郡訓子府町東町398 訓

子府町役場総務課庶務係 (☎0157-47-2112)



少子化の中、高校再編の行方と 町あげでの取り組み

■オホーツク中学区の見通し■

北海道教育委員会が、道立高校の学校・学級規模の適正化を図るため、毎年策定している3年間の高校配置計画によると、1市5町(北見・訓子府・置戸・津別・美幌・佐呂間)で構成するオホーツク中学区では、中卒者数が今後7年間で269人(うち本町26人、北見市200人)減少することが予測されており、高校配置計画では、今後3か年(平成27～29年度)は28年度に北見工業の1学級減にとどまっています。それ以降も中卒者などを考慮して、さらなる中学区における再編整備や定員調整が必要とされています。

■町をあげての支援の取り組み■

現在、町では訓子府高校の存続に向けて、さまざまな取り組みを行っています。

先月号でお伝えしたとおり、平成18年度からさまざまな助成をしており、バス通学費の助成、各種資格取得受験料全額助成のほか入学準備金の支給、教科書無償配布などを実施してきました。各種資格受検では、就職に役立つ「ビジネス文書検定」「簿記検定」などが、右のグラフのように、延べ資格取得者が年々増加しており、最近の訓高における「就職希望生徒100%就職決定」につながっています。

■新たな取り組みの実施■

今後、中学区の中卒者数が大きく減少することを踏まえて、町・議会・町内関係団体、町民各層で構成する「訓子府高校教育振興会議」では、本年度から新たに就職の条件となる資格(例:旧2級ヘルパーなど)の取得講習費用の3分の2助成(上限10万円)や見学旅行時に訓子府をPRする事業を実施することで、経費の約4分の1(定額3万円)の助成など、訓高の振興に力を入れています。

校訓・清流拓心＝「清流」には訓子府の町を脈々と流れる常呂川のように、多くの触れ合いの中で、清く強く、心の正しい人になること、「拓心」には恵まれた自然の中に、自らの心を耕し、各自の道を切り開き、はばたいていく願いが込められています



在校生の声「やりがいを感じる訓高」

☆3年生女子

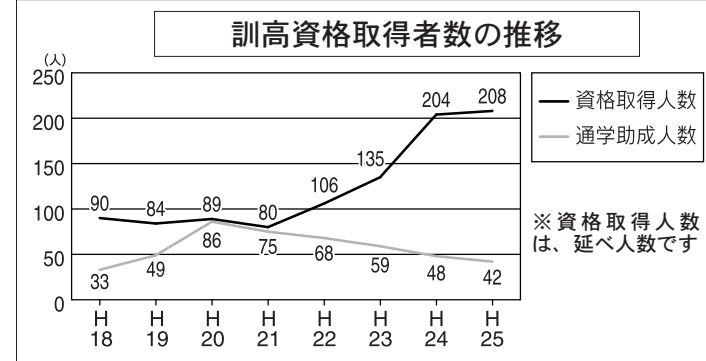
訓子府高校は学校全体が明るい雰囲気、私自身も明るく積極的になれます。行事も楽しく、人数が少なく大変なこともあります。生徒一人ひとりが主体となってクラス全員で力を合わせて取り組むので、やりがいを感じています。

☆3年生女子

訓高ではいろいろな検定を取ることができます。先生方も合格できるよう、一人ひとりをサポートしてくれます。授業は人数が少ないので、全員に分かるようにゆっくり丁寧に授業を進めてくれます。

☆3年生男子

3年間、野球部で先生や仲間たちに支えられながら毎日の練習をがんばってきました。部活動を通して、あきらめずに挑戦することの大切さを学び、この経験を今後の進路活動に生かしたいと思います。後輩たちには、野球部の伝統を引き継いでがんばってほしい。



内閣総理大臣からの銀杯などを伝達

9月15日の敬老の日になみ、今年100歳を迎えた二人の方に9月17日、菊池町長から、内閣総理大臣からの祝い状と銀杯が伝達されました。二人は、伊藤豊次郎さん（緑丘）と武田キヨ子さん（栄町）。

武田さんは置戸町内の病院に入院中で、菊池町長は、まず、武田さんを訪ね、次に伊藤さんの自宅を訪れ、「100歳おめでとうございます」と述べ、それぞれ銀杯などを手渡し、長寿をお祝いしました。

伊藤豊次郎さん（緑丘）
武田キヨ子さん（栄町）

**100歳
おめでとう
ございます**



敬老の日にちなみ長寿を祝う

9月15日の敬老の日にちなみ、第63回敬老祭を9月5日に町公民館で開きました。75歳の新規対象者のほか、卒寿、米寿などの節目を迎える方、100歳以上の方さらに84歳の方を招待しました。

75歳以上のお年寄りは、今年8月末現在986人で、今回、457人の招待者のうち、出席したのは183人。米寿の18人、卒寿の7人（いずれも出席人数）に菊池町長から直接記念品が贈ら

れたほか、100歳の出席者、伊藤豊次郎さんには花束が贈られ、会場の出席者から大きな拍手を受けていました。

敬老祭では、祝宴や余興も行われ、お年寄りには楽しいひとときを過ごしていました。

また、特別養護老人ホーム「くねっぶ静寿園」では、9月12日に敬老会が開かれ、米寿4人、卒寿2人の6人を含め、入所者全員をお祝いしました。

公民館



静寿園



訓子府消防 100 年記念事業

ミニ消防車など展示

10月15日から始まる「秋の火災予防運動」に合わせて、くねっぶ歴史館に「訓子府消防100年記念コーナー」が設けられます。

歴史ある消防用備品・写真をはじめ、消防自動車のミニカーなどを展示します。

このほか正面入口にはミニ消防自動車（まとい号）を展示し、子どもが防火衣を着装して記念写真撮影ができます。

家族連れなどで来館していただき消防の歴史に触れ、家族みんなで火災予防に取り組みましょう。

○とき 10月15日(水)～12月19日(金)
(歴史館休館日除く)

○ところ くねっぶ歴史館

秋の火災予防運動

10月15日～10月31日

これからの季節、暖房器具の使用が増え、空気が乾燥することにより火災が発生しやすくなります。

この機会にもう一度、皆さんのご家庭や職場で身の回りに潜む火災の原因を考え、火災予防に取り組みましょう。

命を守る七つのポイント ～三つの習慣・四つの対策～

三つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない
2. ストープの周辺には、燃えやすい物を置かない
給油をするときは、必ず火を消す
3. ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

四つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設

置する

2. 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する
3. 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置する
4. 高齢者や身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

危険物取扱者・消防設備士試験

- とき 11月16日(日)
- ところ 北見工業大学
- 種類 両試験共全種全類
- 受付期間 ①書面申請
10月6日(月)～10月14日(火)
②電子申請
10月3日(金)～10月11日(土)

土砂災害危険箇所等のお知らせ

近年の異常気象などにより、全国各地で大きな自然災害が発生しています。8月に広島市や礼文町で発生しました土砂災害において、多くの方の尊い命が失われ、大災害となりました。

北海道の調査による道内の土砂災害危険箇所は、1万2,000か所あり、このうち訓子府町内は、13か所と公表されています。

道から町に対し、危険箇所周辺の住民に公表内容を周知するよう要請があったことから、町は、周辺に住む方に危険箇所図や災害に対する普段の心構えなどを記したパンフレットなどを

配布するとともに、危険箇所図を公共施設などに掲示、さらに町ホームページにも掲載しています。

今月号広報には、危険箇所図なども折り込みしていますので、ご覧ください。

土砂災害に関連する情報収集先

■北海道建設部河川砂防課ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/kss/index.htm>

■問合せ

○総務課 (☎ 47-2112 役場2階 窓口1番)



いきいき

自分の活動が防災意識高揚の一助になれば

特定非営利活動法人日本防災士機構が認定する「防災士」の西野さん。自身が修得した技術や知識を生かし、町内外の自治会やボランティア団体での防災・減災の講師などを務め、地域住民の防災意識高揚の活動を活発に続けています。

「防災士に認定されたのは、平成21年です。講習会と試験を受けるのですが、救急法指導員の資格を持っていたので、講習会は免除され、試験だけ受けて合格しました。防災士とは、一口に言って、過去の災害を学び、起こりうる災害を想像し、その対策を想像できる者ということですよ」

「防災士になったきっかけは、学生時代からスキーパトリール隊として



西野 直樹さん
(東幸町 49歳)

活動していたことが大きいですね。スキーヤーにとつてけがは『万が一』ですが、多くの人が集まると一つのスキー場で数十件にもなる事故は十分あり得ること。また、佐呂間町の竜巻などさまざまな災害現場にも行き、そこで公的機関が入る前の地域の活動を見て、共助の大切さを知り、救急法指導員のテキストで防災士を知りました」

「平成23年3月11日の東日本大震災は、私の防災意識をさらに強めました。この日北見で救急法指導の最中で、受講者の避難誘導をするなど、まさに実地訓練でした。以降、他のスタッフと毎年防災セミナーを開催するなど、自分の防災意識そして自助、共助、公助について一層考えるようになりました」

「いろいろな講習会の講師を務めていますが、今年、町の防災訓練で日田地域の方との会議に同席、そしてアドバイス、参加もさせて頂きました。地域の皆さんの積極的な取り組みに驚き、非常に防災の意識が高いと感じました。こうした動きが全町的に広がるといいですね。防災は、『自分の身は自分で守る』が基本ですから」

ヘルシー

運動・栄養・休養

野菜特集の第3弾として、冬になると品不足や価格高騰などで野菜の摂取不足になる方や、活動量の低下などで体重が増加する方のために、野菜をたくさん食べて体重増加を防ぐ工夫について、ご紹介します。

冬の野菜不足解消&体重増加予防の食事ポイント

①野菜料理を最初に食べる
エネルギーの少ない野菜やきのこ、海藻類が含まれた料理を先に食べることで、食べ過ぎを防ぎ、体重増加を防ぐ効果があるほか、野菜摂取量を増やすことができます。特に豚汁やけんちん汁など、具だくさんの汁物は、野菜が豊富に含まれているため栄養バランスが良く、加熱によって「かさ」が減っているため、生野菜よりも多くの野菜を摂取することができま

“もっと野菜を食べよう③～野菜を食べて、冬太りにさよなら”

があります。また、食材は大きめに切ることでかむ回数が増えて、満足感にもつながります。

③乾燥野菜を常備する
切り干し大根や干しいたけ、かんぴょうなどの乾燥野菜は長期保存が効くため、常備しておくことで低カロリー野菜料理を手軽に調理することができます。

④冷凍野菜を常備する
スーパードコンビニなどで販売されているほうれんそうやブロッコリーなどの冷凍野菜は、乾燥野菜と同様に長期保存が効くため、常備しておくことをおすすめします。

⑤外食や市販物は、野菜が含まれているものを選ぶ
外食の際には定食を選んで、めん類なら、野菜ラーメン、パンならミックスサンドイッチ、飲み物なら野菜ジュースなど、できるだけ野菜が含まれているものを選ぶとよいでしょう。

野菜不足の解消と食べ過ぎ予防、そして体重増加予防と、健康面でたくさんの効果があります。今年の冬は野菜をたくさん食べて冬太りを防ぎ、健康に毎日を過ごしましょう。

今月の担当 管理栄養士 五十嵐 亜紀

介護・支援・予防

わたしたちの国民年金

保険料の「後納制度」を利用できるのは
平成27年9月までです

後納制度とは、過去に国民年金保険料を納めていない期間のある方が申し込みをすることにより、過去10年までさかのぼって保険料を納めることができる制度です。ただし、この制度は平成27年9月で終了します。納付を希望される方は早めにお申し込みください。

なお、老齢基礎年金を受給している方は利用できません。

申し込みをする際の留意事項

①申し込み後に納付が可能な期間の審査があり、結果のお知らせが届きます。

②後納制度の保険料には、当時の保険料に加算額が上乘せされます。

③後納が可能な期間のうち、最も古い分から納めます。

保険料の免除期間はどうなるの？

◆利用できる場合◆

一部免除された期間のうち、未納となっている期間

※この場合の後納する保険料は、全額未納とみなされるため、一部ではなく1か月分の保険料が必要となります。

◆利用できない場合◆

全部免除や一部免除（一部納付済）、若年者納付猶予および学生納付特例の承認を受けた期間

○問合せ 北見年金事務所（☎25-9635）

保険料納付は便利な口座振替で

くねっぶフアン

今月は、訓子府高校3年生の清水元介さんにお話をうかがいました。

「千葉県で生まれ、4歳のときに訓子府町に引っ越してきました。居小、訓中を経て、訓子府高校へ入学しました」

「高校では野球部に所属し、夏の高校野球後は後輩に道をゆずり、今は審判など部のサポートをしています。高校生活で思い出に残っていることは、今年の学校祭で、生徒会が企画した『逃走中』の催しに参加したことですね」

「高校卒業後は、料理や接客をすることができると飲食業への就職をめざしていて、すし職人になりたいと思っています」

「車の免許を取得したら、北海道内でまだ行っていない場所に旅行をしたいですね」



清水 元介さん
(日出町 17歳)

“すし職人になりたい”

みんなの

ひろ 広場

ほくたち
わたしたち の作品を見て

ふれあいギャラリー



「未来に向かって(野球)」

訓小 6年
渡邊 来智さん



訓小 5年
梶田 遥希さん

5枚書いた中で、最後に書いた一枚が一番上手に書けました。「首」部のバランスが難しかったです。



訓小 5年
硯見 日加里さん

5回書いた中で一番上手に書けました。「道」の「しん」のよう」のほらうまく書けました。

表紙から



遠足楽しいなあ！

8月27日に行われた、くんねっふ保育園の秋の遠足です。好天の中、子どもたちは、周りの木々を見ながら元気に歩き、また、お弁当をおいしそうに食べていました。

表紙の写真をプレゼントしますので、ご希望の方は10月24日(金)までに、役場総務課窓口へお越しください。

クレアさん



の 体験記

“幼稚園の遠足に参加しました”



9月11日に幼稚園の遠足に参加しました。幼稚園児に英語の授業をすることはありましたが、一緒に遠足に行くことは初めてで、行先の北網圏北見文化センターでは、園児たちとプラネタリウムを見たりしてとても楽しく過ごしました。

今年も9月14日から阿寒湖畔で1泊2日のALT交流会に参加しました。当日の天候はあまりよくありませんでしたが約30人の新人ALTも参加し、遊覧船に乗ったり、夕食はバーベキューをして交流を深めました。

10月9日には公民館でハロウィーンまつりがあります。今年も、みんなが楽しめるハロウィーンにしたいです。

わが家の

佐藤 せな 汐夏ちゃん
北栄 2歳3か月



アイドル

お母さん
真奈美さんのお話

名前は、響きが良くかわいい感じの「汐」の字と生まれた季節の「夏」を組み合わせて決めました。
ぬいぐるみと一緒に踊って遊んだり、歌を歌うことが好きです。最近動物に興味を持ち始めてきたので、家族一緒に動物園に行ってみたいと思っています。
将来は、積極的にいろいろなことにチャレンジする子に育ってほしいですね。

みんな 仲良し 楽しい学校

将来は漫画家になりたい

今年の4月から全校仲よし会で副会長をしています。仲よし会では、リングキャップやペットボトルなどの収集とユニセフの募金を担当し、みんなと協力して作業をしています。
学校で好きな授業は音楽です。特にリコーダーが得意で、訓小スクールバンドに所属しています。
将来の夢は、絵を描くことが好きなので、漫画家になりたいです。



石井 綾さん
(西幸町 訓小5年)

俳句 訓子府俳句会

ふるさとへ便りまた書く夜長かな 埼玉県 飯田 政章
衣装の輪ひろがる街の盆おどり 元町 山崎 芳子
赤蜻蛉陽の高さ程羽根眩し 東幸町 吉野 良華
車窓より黄金の波が寄せる朝 西幸町 長江 建夫
庖丁を入れぬうちからスイカ割れ 弥生 梶田 俱子
向日葵の笑みつつ鋤かれゆく秋よ 西富 北野ミサオ
燥ぐ児に追われフェンスの赤とんぼ 東幸町 小林 昭子
名も知らぬ鳥の小走り秋の庭 西富 吉村ツヤ子
トマトの実赤く実りて嬉しかり 東町 長内 フジ
窓越しにコスモスの揺れお食い初め 旭町 相原 陽子
新涼や試歩を伸ばせる朝に夕 栄町 堰代ヤヨイ



居小の野外調査学習



居武士小学校の「秋の野外調査学習」が、9月8日に行われました。遠足とさまざまな体験学習を加えたもので、最終目的地がレクリエーション公園。ここに行く前に、児童は、町中心街で、買い物体験をはじめ、歴史館見学、町内の消火栓の位置を確認するなど、あらためて訓子府のまちを再発見していました。

訓子府の街を再発見



子どもたちががんばった

秋のロードレース大会

秋のロードレース大会が9月6日、訓子府中学校グラウンド発着のコースで行われました。

この日は青空が広がるさわやかな天候。今回は、園児から一般まで約300人が参加しました。

1kmから5kmの常呂川堤防を走るコースで、子どもたちは「友達に勝つぞ」と、けんめいにゴールをめざし、汗を流していました。



二つの節目でイベント

図書館・歴史館まつり

町図書館開館30周年、くんねっぷ歴史館開館10周年を記念したまつりが9月13日、図書館と歴史館で開かれました。絵本パフォーマンスや古本市、スタンプリィ、映画上映会など多彩なイベントが繰り広げられ、大勢の子どもたちが詰めかけ、楽しい一日を過ごしていました。

「2014秋まつりふれあい素人縁日 & くんねっぷ元気ステージ」が9月20日と21日、仲町公共駐車場で行われました。

家族連れなどが大勢詰めかける中、金魚すくいや焼き鳥などの縁日のほか、特設ステージでは、バンド演奏などが繰り広げられ、訓子府の秋を楽しみました。

秋まつり素人縁日にぎわう



子どもたち大舞台で大活躍



9月7日に札幌市で開かれた第59回北海道吹奏楽コンクールに3年連続で出場した訓子府小学校スクールバンドが金賞に輝きました。

全国大会への切符は逃したものの、練習の成果を発揮し、演奏技術の高さなどが評価されました。

このコンクールの小学校の部には、全道各地から26団体が出場しました。



8月24日と31日に紋別市、北見市で開かれた第34回道新カップ北海道小学生バレーボール大会オホーツク地区予選大会で、訓子府バレーボール少年団の混成の部で「訓子府ドリームズ」が優勝、女子の部で「訓子府ウインズ」が3位となり、ともに11月1、2日に北見市で開かれる道東大会に出場します。メンバーは「優勝めざしががんばる」と張り切っています。

訓中ソフトボール部や中体連相撲全国大会出場の後藤さんも



訓子府中学校ソフトボール部が、9月20日と21日に石狩市で開かれたミズノ旗争奪北海道中学校女子ソフトボール大会に出場し、1回戦を突破する活躍でした。

1、2年生の新チームとなって臨んだ8月の北見地区予選で見事優勝し、3年連続4度目の全道大会出場でした。



8月23日と24日に徳島県で開かれた中体連の全国中学校相撲選手権大会に出場した訓子府中学校3年の後藤雄大さんが9月16日、役場に全国大会出場を報告に訪れ、「全国大会では、予選で敗れましたが、良い経験になりました」と菊池町長に報告していました。

「みこしだ、わっしょい」

「おまつりごっこ」

くんねっぷ保育園で

秋まつりに合わせて、くんねっぷ保育園の「おまつりごっこ」が、9月18日に行われました。法被（はっぴ）と、はち巻き姿の子どもたちが、アニメキャラクターなど手作りのみこしを担ぎ、「わっしょい わっしょい」と大きな声を出しながら、グラウンドを歩き、おまつりを楽しんでいました。



ウォッチング



ウォッチング



情報案内

役場開庁時間 8:45 ~ 17:30
(土・日曜・祝日除く)

町民課
役場1階 税の関係 窓1番 ☎47-22203 ☎47-2193

夜間納税相談および
収納窓口開設のお知らせ

日中、仕事などの都合により、納税相談や納付に向くことが難しい方に、夜間納税相談および収納窓口を開設します。収納窓口では税のほか、町に關係する使用料なども納付することができます。

○とき 10月8日(水)・11月12日(水)
17時30分～20時30分

○ところ 町民課窓口

10月は
不正軽油防止強化月間

不正軽油とは、軽油に灯

油や重油を混ぜたり、軽油以外の石油製品から軽油を密造したものなどをいい、これらを製造・販売・使用することは、脱税行為であるのみならず、大気汚染や硫酸ピッチの不法投棄にもつながるなど、私たちの健康に重大な影響を与える悪質な犯罪です。

不正軽油の話を聞いた
り、見たりしたときは、次
までご連絡ください。

○不正軽油ストップ110
番(☎0800-800
2-110)

○問合せ オホーツク総合
振興局北見道税事務所
(☎25-8684)

福祉保健課
総合福祉センター窓口7番
☎47-5555

子宮がん・乳がん検診

○とき 11月28日(金)

受付時間

①9時～10時30分

②12時45分～13時30分

※受付時の混雑を防ぐた
め、時差で呼び出しを行
います。

○ところ 総合福祉センタ
ー多目的研修室

○対象

・子宮がん検診Ⅱ今年度(平

成27年3月31日まで)で
20歳以上の女性

・乳がん検診Ⅱ今年度で40
歳以上の女性(ただし、
昨年乳がん検診を受診さ
れた方は、対象外となり
ますのでご遠慮くださ
い)。なお、定員80人(午
前45人、午後35人)に達
した時点で申し込みを締
め切ります)

○料金

・子宮がん検診 1,500円

・超音波検査(卵巣) 500円

・乳がん検診(40～49歳) 3,000円

・乳がん検診(50歳以上) 2,500円

○申込み

福祉保健課健康増進係

水ぼうそうの予防接種が
定期接種(無料)に

○対象年齢

①1歳と2歳(生後12か
月～36か月未満)

②10月1日から平成27年
3月31日に限り、3歳と
4歳(生後36か月～60か
月未満)の方に経過措置

○接種方法

①1歳と2歳の方は、6
か月～12か月の間隔をあ

農林商工課

役場2階 窓口13番
☎47-2116

訓子府温泉保養センター
休館のお知らせ

日ごろ、訓子府温泉保養
センターをご利用いただき
ありがとうございます。

10月6日(月)～10月10日(金)
の5日間、温泉保養センタ
ーの設備修理を実施するた
め、休館とさせていただきます。

しばらくの間、利用者の
皆さんにご迷惑をおかけし
ますが、ご理解願います。

殺そ剤の空中散布を実施

森林に被害を及ぼす野ネ
ズミの駆除を目的として、
ヘリコプターによる殺そ剤
の空中散布を実施しますの
で、ご理解とご協力をお願
いします。

■散布実施日時

10月14日から11月4日ま
でのうちの1～2日間
(天候により日程を変更
する場合があります)

■散布区域 訓子府町町有

林および民有林一円

■殺そ剤の種類

「リンカS1」で、農薬
取締法による登録を受け

けて2回接種(最低3か
月の間隔をあけてくださ
い)

②3歳と4歳の方は1回
接種

※対象者の方へ個別に通知
します。水ぼうそうの予
防接種を受けた方、水ぼ
うそうにかかった方は接
種できません。経過措置
のお子さんは平成27年3
月31日までに接種してく
ださい。

○実施場所

訓子府クリニックス

○実施開始日 10月1日

心身障がい者巡回相談

北海道立心身障害者総合
相談所では、心身障がい者
の補装具・療育手帳判定な
どの相談を受けています。
相談を希望される方は、
10月21日(火)までに福祉保健
課社会福祉係へお問い合わせ
ください。

○とき

12月2日(火)3日(水)

○ところ 北見市総合福祉
会館(予定)

里親になりませんか

10月は「里親月間」です。
里親制度は、さまざまな
事情により家庭で生活する

ている農薬

■散布面積および散布量

○面積 617・36ha

○散布量 1ha当たり(周
辺を含む)0・8kg。全
体で500・0kg

■事業実施者 訓子府町

新生紀森林組合

■問合せ 農林商工課

新生紀森林組合
(☎52-3536)

上下水道課

役場1階 窓口5番
☎47-2118

水道の使用開始と
中止の届け出を

営農用などを目的に散水
栓を設置されている方に、
使用期間の実態に合わせた
水道料金を負担していただ
いています。

使用開始および使用中
止に当たっては、あらかじめ
町に届け出が必要のため、
直接役場上下水道課で手続
きを行うか、電話での手続
きも受けていますので、必
ず使用開始・中止時の届け
出を行ってください。

転出・転居および使用者
変更の場合も届け出が必要
です。

○問合せ

上下水道課業務係

10月16日に幼稚園・保育園の合同父母研修会

- とき 10月16日(木)19時
- ところ 公民館多目的ホール
- 講師 美幌療育病院作業療法士 中山雄介さん
- 演題 『「できない」を「できた!」に』
～できた!の背景にある体の発達とは～
- 問合せ 幼稚園 (☎47-2622) 保育園 (☎47-2367)

国保税第5期の 納期限は10月31日

国保税第5期分の納期限
は、10月31日(金)です。納期
内に忘れずに納めましょう。

町民課 (☎47-2193)

法人事業税などの申告はインターネットで

北海道では、地方税ポータルシステム(エル
タックス)を利用し、インターネットによる法
人道民税・法人事業税・地方法人特別税の申告
を受け付けています。

利用できるのは、北海道に申告を行う納税者

(税理士など代理人を含む)で、利用届け出の
手続きをされている方です。

詳細はホームページをご覧ください。

- 問合せ 北見道税事務所課税課事業税関係係
(☎25-8681)
エルタックスホームページ
<http://www.eltax.jp/>

くらしの 10月 カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
○長谷川義史絵本原画展 ・1～9日 図書館 ・10～14日 公民館			幼稚園就学時健診 (歯科) 訓中後期始業式	よくばり健康プログラム (10時スポセン) トランポリン教室 (18時スポセン) 訓小後期始業式	ひだまりひろば (9時30分ひだまり) 狩野亮講演会 (10時30分訓中) 幼稚園就学時健診 (内科) 居小収穫祭 訓高マラソン大会	
5	6	7	8	9	10	11
	健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら) 訓高公開授業 (～17日)		母親教室 (10時うらら) 夜間納税窓口相談・ 収納窓口開設	よくばり健康プログラム (10時スポセン) トランポリン教室 (18時スポセン) ハロウィーンまつり (18時30分公民館)		
12	13	14	15	16	17	18
長谷川義史絵本ライブ (16時 公民館)	【体育の日】	若がえり学級クラブ活動 (10時 公民館)	母親教室 (10時うらら) くんねっぷ保育園開放 幼稚園防火パレード 夜間町長室開放	よくばり健康プログラム (10時スポセン) トランポリン教室 (18時スポセン) 幼稚園・保育園合同 父母研修会 (19時 公民館)	ひだまりミニ講座 (10時ひだまり) 町民芸術劇場 (19時 公民館)	
19	20	21	22	23	24	25
	健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら) 一日行政相談 (13時30分 役場相談室2)	若がえり学級文化祭 (12時45分 公民館) 読書感想画展 (～11/4 図書館)	ジュニアスポーツプログラム (18時 スポセン)	2歳児健康相談 (9時30分うらら) トランポリン教室 (18時 スポセン) 子ども映画会 (14時30分 図書館)	訓高職場見学会	訓中学校祭 (9時訓中体育館)
26	27	28	29	30	31	
訓小学芸会(8時 45分訓小体育館)	健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら) 6か月児健康相談 (13時うらら) 訓小・訓中振替休業日	秋の文化祭展示 (～11/2 公民館)	ジュニアスポーツプログラム (18時 カッパ)	トランポリン教室 (18時 スポセン)	訓高2年見学旅行 (～11月4日)	

※行事日程は変更される場合がありますので、ご了承ください

くんねっぷ歴史館（公民館 ☎ 47-2121）		
○開館日 月～金曜日までの予約のあった日		
○時 間 10:00～16:00		
○入館料 無 料		
乳幼児の麻しん・風しん・三種混合・BCG予防接種		
訓子府クリニック	月～金曜日	9:00～12:00 14:00～17:30 (火曜午後は15:00～)
	土曜日	9:00～12:00

使用料などの納期限	
10月27日	保育所・幼稚園保育料、児童センター保育料、学校給食材料費、上下水道使用料、特定公共賃貸住宅使用料、町有住宅使用料
10月31日	町営住宅使用料、国民健康保険税（第5期）、介護保険料普通徴収（第5期） 後期高齢者医療保険料普通徴収（第4期） 定住促進住宅使用料

道路が崩落し通行止めに



津野町でがんばってます

交流職員 坂井 毅史

二度の台風を経験しました
7月中旬に梅雨が明けましたが、8月に二度の大きな台風があり、私の住んでいる船戸地区では、訓子府町の年間雨量を超える750ミリの雨が二日足らずで降りました。避難勧告が発令され、土砂崩れや家屋の倒壊などがあり、台風の恐ろしさを実感しました。



「ふなと夏の大作戦」と題して、8月24日、船戸満天の星加工所付近の四万十川兩岸の清掃作業を船戸活性化委員会が主催し行いました。当日は、船戸地区内外から親子連れなど80人が集まり、草刈りやごみ拾いを行い、中には上手に鎌を使い草刈りをする子どももいました。作業は午前中に終了し、活性化委員会では用意したカレーライスを食べながら交流し、午後からはアメゴ



家族連れなどが参加し、ごみ拾いに汗を流しました

のつかみ取りと釣りが行われ、アメゴのつかみ取りでは、子どもたちが全身びしょ濡れになりながらアメゴを追いかけて、捕まえて歓声を上げていました。活性化委員会の高橋会長は、「皆さんのご協力により作戦は成功しました。今後も続けていきたい」と意気込んでいました。

赤い羽根共同募金にご協力を

今年も10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。この共同募金運動は、「地域に根差した共同募金運動の推進に向けて」を基本方針に掲げ、本町においては、訓子府町共同募金委員会が戸別募金と大口募金運動を進めています。

☆すこやか子育て支援

- 加藤 瑠夏ちゃん 日出町 父：正人さん 母：奈緒さん
- 岡田 鉄平ちゃん 日出町 父：光弘さん 母：里美さん
- 稲辺 李亜ちゃん 開盛 父：祐也さん 母：麗華さん
- 大橋 佳悟ちゃん 東幸町 父：昇治さん 母：麻美さん
- 桜井 琉紗ちゃん 東町 父：隼人さん 母：朋子さん
- 清信 いろはちゃん 東幸町 父：悟司さん 母：花菜さん

ごめい福をお祈りします

- 高田 雪子さん 83歳 末広町
 - 天野 良信さん 84歳 柏丘
 - 高田 辰雄さん 77歳 末広町
- ※慶弔欄につきまして、本町に住所があつて、町外で届け出をさ

— 8月11日から9月10日受付分まで —

ご寄付ありがとうございます

- ▽図書を 武藤 忠さん 東町 若松 理津子さん 西富
- ▽香典返しにかえて 岩本 健一さん 清住 高田 弘司さん 末広町 高田 安春さん 札幌市 天野 隆子さん 柏丘
- ▽豊年盆踊り大会金一封を福祉のために ボランティアよつば会様
- ▽物品寄贈（ポータブルトイレ、シャワーベンチ・バスボード） 佐藤 博さん 北見市（社会福祉協議会）

町民の皆さんからお寄せいただいた募金は、その大半が町内の地域福祉活動のために還元されます。地域での福祉活動に対して資金の面から支援をしている「赤い羽根共同募金運動」に町民の皆さんの心温まるご支援とご協力をお願いいたします。

問合せ
社会福祉福祉協議会
(☎ 47-3536)